

CO₂の排出量削減とCO₂からの化学品製造の現状と課題、今後の展望

講師：藤田照典氏

中部大学 先端研究センター 特任教授、三井化学(株) シニア・アドバイザー
 新エネルギー・産業技術総合開発機構 [NEDO] フェロー、産業技術総合研究所 [AIST] 客員研究員、PhD (ルイ・パスツール大学ストラスブール、フランス)

2021年4月現在、日本を含む125カ国・1地域が、2050年までにカーボンニュートラルを実現すると表明している。実現には、再生可能エネルギーの導入、熱利用〔燃焼〕から電気利用〔電化〕への転換に加えて、省エネとCO₂の資源化(化学品・燃料製造)の革新技術が求められる。CO₂の資源化を目的とする技術開発は活発に行われているが、筋が良くないと思われるものも含まれており、その妥当性と効果の検証が必要である。本セミナーでは、化学産業に関連した取り組みを中心として、CO₂排出量の削減とCO₂を原料とする有用化学品の製造について、その現状と課題、今後の展望について紹介したい。

【講師経歴】1980年 北海道大学理学部化学科卒業 1982年 北海道大学大学院理学研究科修士課程修了
 1982年 三井石油化学工業(株) [現 三井化学(株)] 入社 1991年 プロジェクトリーダー (基礎化学品製造技術開発)
 1996年 プロジェクトリーダー (機能性材料開発) 2001年 研究主幹 (～2007年) 2005年 触媒科学研究所長 (～2009年)
 2008年 執行役員 袖ヶ浦センター長 (～2010年) 2009年 取締役 研究本部担当 2011年 President & CEO, Mitsui Chemicals Singapore R&D Centre Pte. Ltd., Singapore

[三井化学(株) 執行役員]
 2014年 三井化学(株) シニア・リサーチフェロー、特別研究室長 2020年 特別参与 2021年 中部大学・先端研究センター特任教授、三井化学(株) シニア・アドバイザー、新エネルギー・産業技術総合開発機構 [NEDO] フェロー、産業技術総合研究所 [AIST] 客員研究員【専門領域】触媒化学、環境化学、有機合成化学、R&D マネジメント【委員】日本学会協議会(第22・23期) 日本学会協議会第22期化学委員会 触媒化学・化学工学分科会 委員長 日本学会協議会連携会員(2018年～) 経産省 エネルギー・環境技術のポテンシャル・実用化評価検討会 委員(2018年) 経産省 研究開発・イノベーション小委員会委員(2018年～) 科学技術振興機構 [JST] 領域アドバイザー(2011年～) 新エネルギー・産業技術総合開発機構 [NEDO] 技術委員(2018年～) シンガポール共和国大統領技術賞選考委員(2012～2013年) 高分子学会理事(2009～2011年) 触媒学会副会長(2016～2018年) 大阪市立大学(2009年)、九州大学(2013年)、ナンヤン工科大学 [シンガポール共和国] (2016年) 客員教授 非常勤講師：北海道大学、東北大学、長岡技術科学大学、東京大学、東京工業大学、富山大学、静岡県立大学、名古屋大学、京都大学、愛媛大学、九州大学、中央大学、慶応大学

【所属学会】日本化学会、触媒学会、石油学会、高分子学会【採用化実績】石油化学品・機能性材料 4件【著書等】専門書：38冊(分担執筆)、総説・解説：81報 特許：約500件 学術論文：104報 [被引用7,900回] h-Index 52【受賞】2003年 日本化学会学術賞 2005年 高分子学会賞 2008年 石油学会賞 2008年 山崎貞一賞 [材料分野] 2010年 文部科学大臣表彰 [科学技術賞・研究部門] 2010年 触媒学会賞 2011年 有機合成化学協会賞 2015年 Fellow of the Royal Society of Chemistry (英国)

開催日時	2021年11月5日(金) 13:30～16:30		※本セミナーは、当日ビデオ会議ツール「Zoom」を使ったライブ配信セミナーとなります。推奨環境は当該ツールをご参照ください。後日、視聴用のURLを別途メールにてご連絡いたします。
受講料	44,000円(税込) ※資料付		
	*メルマガ登録者	39,600円(税込)	
	*アカデミック価格	26,400円(税込)	

*アカデミック価格：学校教育法にて規定された国、地方公共団体、および学校法人格を有する大学、大学院の教員、学生に限ります。
 ★【メルマガ会員特典】2名以上同時申込かつ申込者全員がメルマガ会員登録していただいた場合、1名あたりの参加費がメルマガ会員価格の半額となります。★【参加対象者】化学産業・エネルギー産業の研究者・研究管理者、CO₂に関わるアカデミアの研究者、金融・投資関係者、商社関係者★【得られる知識】CO₂排出の現状と削減の方策、CO₂資源化の筋の良い技術・悪い技術、化学産業のCO₂排出削減への貢献、CO₂資源化のキー化合物、CO₂を原料とする化学品製造の課題と展望

【本セミナーのプログラム】

※適宜休憩が入ります。

1. CO₂排出の現状と削減の方策
2. 化学品製造の現状と今後
3. 化学産業におけるCO₂の排出
4. 化学産業のCO₂排出削減への貢献
5. CO₂を原料とする化学品の製造
6. まとめ
7. 質疑応答

弊社記入欄		ウェビナー申込書			
セミナー名		CO ₂ の排出量削減とCO ₂ からの化学品製造の現状と課題、今後の展望			
所定の事項にご記入下さい メルマガ会員、登録希望の場合は○↓		会社名(団体名)	TEL :		
		住所 〒	FAX :		
会員登録済み	新規登録希望	部署	役職	氏名	E-mail :
お支払方法		銀行振込 ・ その他		お支払予定	2021年 月 日頃

■申込方法：セミナー申込書にご記入の上 FAX または E-mail (re@cmcre.com) でお申し込みください。
 ■セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしていません。ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。
 ■申込先：(株)シーエムシー・リサーチ 東京都千代田区神田錦町2-7 TEL03-3293-7053
 ■本セミナーの関連情報は、弊社HPでもご覧になれます。⇒ <https://cmcre.com>

参加申込 FAX 番号
03-3291-5789

2021年11月5日(金)開催

CO₂の排出量削減とCO₂からの化学品製造の 現状と課題、今後の展望

講師：藤田照典氏

**中部大学 先端研究センター 特任教授、三井化学(株) シニア・アドバイザー
新エネルギー・産業技術総合開発機構 [NEDO] フェロー、産業技術総合研究所
[AIST] 客員研究員、PhD (ルイ・パスツール大学ストラスブール、フランス)**

当該セミナーは、ライブ配信のウェビナー（オンラインセミナー）です！

【ライブ配信対応セミナー】

- 本セミナーはビデオ会議ツール「Zoom」を使ったライブ配信セミナーとなります。
お申し込み前に、下記 URL より視聴環境をご確認ください。
→ <https://zoom.us/test>
- 当日はリアルタイムで講師へのご質問も可能です。
- タブレットやスマートフォンでも視聴できます。
- お手元の PC 等にカメラ、マイク等がなくてもご視聴いただけます。この場合、音声での質問はできませんが、チャット機能、Q&A 機能はご利用いただけます。
- ただし、セミナー中の質問形式や講師との個別のやり取りは講師の判断によります。ご了承ください。
- 「Zoom」についてはこちら↓をご参照ください。

<https://zoom.us/jp-jp/meetings.html>

【お申込み後の流れ】

- 開催前日までに、ウェビナー事前登録用のメールをお送りいたします。お手数ですがお名前とメールアドレスのご登録をお願いいたします。
- 事前登録完了後、ウェビナー参加用 URL をお送りいたします。
- セミナー開催日時に、参加用 URL よりログインいただき、ご視聴ください。
- 講師に了解を得た場合には資料を PDF で配布いたしますが、参加者のみのご利用に限定いたします。他の方への転送、WEB への掲載などは固く禁じます。
- 資料を冊子で配布する場合は、事前にご登録のご住所に発送いたします。開催日時に間に合わない場合には、後日お送りするなどの方法で対応いたします。

【注意事項】

- 本セミナーの受講にあたっての推奨環境は「Zoom」に依存します。受講者の方のお手元の PC などの設定や通信環境が受信の状況に大きく影響いたしますので、ご自分の環境が対応しているか、お申し込み前の確認をお勧めいたします。

<https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023-PC->

[MacLinux%E3%81%AE%E3%82%B7%E3%82%B9%E3%83%86%E3%83%A0%E8%A6%81%E4%BB%B6](https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023-PC-MacLinux%E3%81%AE%E3%82%B7%E3%82%B9%E3%83%86%E3%83%A0%E8%A6%81%E4%BB%B6)

- Zoom クライアントは最新版にアップデートして使用してください。
- インターネット経由でのライブ中継ですので、回線状態などにより、画像や音声が悪くなる場合があります。また、状況によっては、講義を中断し、再接続して再開する場合がありますが、予めご了承ください。
- 万が一、当社や講師側（開催側）のインターネット回線状況や設備機材の不具合により、開催を中止した場合には、受講料の返金や、状況により後日録画を提供すること等で対応させていただきます。
- 本セミナーはお申し込みいただいた方のみ受講いただけます。
複数端末から同時に視聴することや複数人での視聴は禁止いたします。
- 受講中の録音・撮影等は固く禁じます。
- Zoom のグループにパスワードを設定しています。お申込者以外の参加を防ぐため、パスワードを外部に漏洩しないでください。
万が一一部外者が侵入した場合は管理者側で部外者の退出あるいはセミナーを終了いたします。